



三鷹中央通信



日本医療機能評価機構

三鷹中央病院は、平成19年2月に日本医療機能評価機構 Ver5の認定を受けました。

2009年 Vol.08

三鷹中央リハケアセンター『運営理念』

「在宅生活への復帰」と「自立支援」を目指したリハビリを行います。障害をお持ちの方の人間としての尊厳を守ってお世話をいたします。明るく家庭的な雰囲気、地域や家庭との結びつきを重視した運営を行います。

三鷹中央病院『医療理念』

当院は 地域医療の第一線を担う病院であることに誇りをもち いつでも どなたでも診療いたします。常に親切・安心・質の高い医療の提供を心がけ、事故のない病院をめざします。



新年のご挨拶

医療法人社団 永寿会

理事長 吉田 正一

皆様、新年おめでとうございます。

昨年は、当法人永寿会が、地域の医療と介護の両面でまた一歩貢献の場を広げる年になりました。

5月には、関連法人の社会福祉法人・正寛会として特別養護老人ホーム「ケアコート武蔵野」を開設し、10月には在宅支援診療所の「ふれあい診療所」を開設いたしました。特養で、終の棲家として長期間安定的に介護をさせていただけるようになり、またし、自宅療養を希望される方には、これまでの訪問看護ステーションに診療所が加わることにより、更に充実した在宅療養を送っていただくことが可能になりました。本年も、三鷹中央病院と三鷹中央リハケアセンター（老健）共々宜しくお願い申し上げます。昨年末、自動車メーカーのホンダが、自動車レースの最高峰であるF1から撤退するというニュースを受けて、新聞のコラムで、さる著名財界人の「企業は、実力の範囲内で健全な赤字部門を持たなければならぬ」という言葉が紹介されました。病院でいえば、経営に余裕があれば採算を度外視した診療や社会貢献をなささい、といったことになるのでしょうか、今のような社会保障政策の下では、民間の病院や介護施設に「健全な赤字部門」を抱える余裕など全くありません。本来なら、この「健全な赤字部門」こそが、地域で最も期待されていることかもしれないし、またそれに関わることが医療や介護に携わる我々の願いでもあるのですが。果たして、医療機関としてまた介護施設として、採算を度外視した地域貢献をする余裕のある運営をできる日が、一体いつになったら来るのでしょうか？

開設しました！

ふれあい診療所

院長 佐藤 和弘

平成20年10月1日に開業致しました「ふれあい診療所」の佐藤と申します。

この診療所は、三鷹中央病院の在宅部門を担う形で開業いたしました。三鷹中央病院は、もともと通院不可能な患者様のお宅へ常勤医師が訪問診療を行ってまいりましたが、この度念願の在宅専門の部門を設けることができました。今後の高齢化社会において、三鷹市の在宅医療の中心的役割を果たしていけるよう努力してまいります。

私は、もともと外科医でしたが、途中循環器専門医を取得。その後診療所勤務を経て、現職へ至っております。三鷹中央病院と同じく「いつでも、どなたでも、診させていただきます」というつもりで、地域医療に貢献してまいります。と思います。もし、患者様でお困りの方がおられましたら、是非お知らせください。

微力ではございますが、三鷹市のお年寄りが安心して在宅医療を受けられるよう、努力してまいります。

今後とも宜しくお願い申し上げます。



〒181-0012 三鷹市上連雀 5-24-2
TEL 0422-79-1313

三鷹中央病院

知ってお得な病院の利用法

リハビリ科の紹介

当院リハビリテーション科では入院中または通院中の患者様にご納得いただけるよう一対一で説明し、それに基づき個々の状態に応じたプラン作り及び治療を心がけております。

入院リハビリテーションは月曜日から土曜日うちの5日間で、主な対象疾患は外科の手術後や脳卒中、発熱・肺炎後などの内科的疾患、骨折・各関節痛などの整形外科疾患となっております。運動機能障害や能力低下を伴う患者様に対し、関節可動域訓練、筋力強化訓練、歩行訓練などを行い、今ある機能を有効に使いながら二次的合併症による機能障害を除去し、日常生活



を円滑に行えるよう退院に向けてサポートしていきます。

言語障害、摂食・嚥下機能障害の患者様に対しては言語聴覚士が対応させていただきます。

また、外来リハビリテーションは平日午前中のみの診療となり、温熱治療などの物理療法並びに運動療法を行っています。主に脳血管疾患、骨折・腰痛や膝・肩の関節痛などの整形外科疾患を対象としています。なお、外来では言語・摂食療法は行っておりません。関節痛などでお悩みの方は一度、当院整形外科で診察を受けてみてください。筋力訓練やストレッチの方法などの指導をさせていただきます。今後患者様へのより良いリハビリテーションの提供を目指し、努力してまいります。

三鷹中央リハケアセンター

敬老会の様子

昨年9月14日晴天の下、恒例となってきた敬老のお祝いの会を開きました。今回の最高齢の方は99歳の女性の方です。普段より少しおめかしされた皆様と皆様の作った紙のお花が会場を盛り上げ、お祝いの会が始まりました。事務長の挨拶が終わると、今回の出し物のひとつ、マジックショーが始ま



りました。

一緒に参加することもでき、マジックに一生懸命拍手されている方や、フロアに帰ってきてからもマジックショーの話に華を咲かせていたり会場は歓喜と驚きで溢れました。

もうひとつの出し物はバイオリン、フルート、ピアノによるアンサンブルコンサートです。

馴染みの曲に合わせて歌ったり、酔



いしれ踊る方、なつかしみ涙ぐむ場面も多く見られました。

花束贈呈では大事そうに抱えていらっしゃる男性も見られ、利用者様やご家族、私たちスタッフも素敵な時間を過ごすことができました。

また今年もこの素晴らしい時間を皆様と過ごしたいと思えます。

◎三鷹中央病院

住所:〒181-0012 東京都三鷹市上連雀5-23-10
Tel:0422-44-6161(代) Fax:0422-48-9009

☆患者様の訴えを素直に受けとめて、
診療内容をわかりやすく説明し、最善の医療を提供します。

診療科:内科・循環器科・内分泌科・呼吸器科・外科・消化器科・肛門科
整形外科・皮膚科・脳神経外科・眼科・泌尿器科・リハビリテーション科
人間ドック(1日・1泊)・健康診断・各種検診・産業医委託

診療時間:月~土曜日 /am9:00~12:00 pm2:00~5:30
日曜・祝日 /am9:00~12:00(救急外来は24時間受付)

病床数:122床(一般病床)

その他:三鷹ふれあい訪問看護ステーション Tel:0422-48-6031



◎三鷹中央リハケアセンター

住所:〒181-0013 東京都三鷹市下連雀9-2-7
Tel:0422-70-0700(代) Fax:0422-70-0701

☆心のもった介護、看護、リハビリテーションを提供し
「在宅生活への復帰」と「自立支援」を目指します。

- ベッド数:100床(一般療養100床)
4床室/19室 2床室/1室 個室/22室
- 機能訓練室:207.00㎡・機械浴室・男女別自立浴室
- 通所リハビリ:60人 通所食堂(219.00㎡)
- 訪問看護ステーション・居宅介護支援事業所

◎ケアコート武蔵野

住所:〒180-0023 東京都武蔵野市境南町5-10-7
Tel:0422-39-0390(代) Fax:0422-39-0392

☆利用者の皆様にとっても、そして職員にとっても、
楽しく生きがいの持てる施設づくりを目指しています。

病床数:80床(一般病床)

事業内容:特別養護老人ホーム 72床(8ユニット)
短期入所生活介護 8床(1ユニット)

特徴:○全室個室のユニットケアを実施します。
○「安心」「安全」「快適」な空間と人を大切にしたサービスの提供に努めます。



ACCESS

三鷹中央病院

- JR中央線三鷹駅下車(南口)
- 南口よりバス、タクシー(1区間)
 - ④「新小金井駅」行
- 小田急バス
 - ④「武蔵境営業所」行
 - ⑤「調布駅北口」行
- 『曙住宅・三鷹中央病院前』下車徒歩1分

三鷹中央リハケアセンター

- JR中央線三鷹駅 南口下車
- 小田急バス
 - ⑧「野ヶ谷」行
- 『三鷹農協前』下車徒歩1分

ケアコート武蔵野

- JR中央線武蔵境駅南口下車徒歩15分
- 小田急バス
 - ③番乗り場「狛江営業所」行
 - 「狛江駅北口」行
 - ④番乗り場「吉祥寺」行
- バス停「井口新田」下車徒歩1分

